

わたしの 妊娠報告書

記載日 2012年10月17日

おめでた宣言日	2012年 7月
年齢（35）歳	平成（20）年（11）月 結婚
私は（体外受精） で妊娠しました。	）

不妊治療歴	?
(1)年 (6)ヶ月	
他院での治療歴	
なし (あり→内容 (タイミング法))	
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (2~3)回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?)回 たくさん	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ()回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (6)回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 ()回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (1)回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 ()回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

冷えないよう冬は湯たんぽをしていました。

いつ妊娠してもいいように体外受精の準備期間から
葉酸を飲んでいました。

明るい不妊治療をじかけ、前向きな気持ちでいました。

妊娠している人に富士山の絵を描いてもらうと妊娠するらしく？

友達が描いてくれた年会を待受けにしていました。

その後の体外受精1回目で妊娠しましたので交かいたのかかもしれません。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

タイミング法から人工授精、体外受精とフルコースになりました。
体外受精へのステップアップの時は少し悩みましたが、決断して良かったと思います。9回取れた卵のうち、卵巣破裂になったのは1個だけでした。その1個で運良く妊娠に至りましたが、もし無理でも次また採卵することを考えていました。
とにかく妊娠へ向けて前進することを常に考えています。

その他（通院・治療費・家族など）

働いていましたので夜の診察があり助かりました。
治療費は結構かかったと思いますが共働きでしたので耐えることができました。どちらの両親にも不妊治療のことを話していましたので協力的でした。特に夫の両親には子供を作るための出来る限りの努力をしていることを詳しく話してใจ配や誤解のないようにしましたので暖かく見守ってくれました。

治療中の方へのアドバイス

タイミング法から人工授精までが精神的に辛かったです。毎回元気張っても成果は出ないし、2人ともに原因がわからない、まさに出口のないトンネルにいる気分でした。しかし体外受精へのステップアップを決めた頃から開き直り、自分は妊娠へ向けての最大の努力をしているのだから誰にも申しじる事はない、何らかの結果が出るまで絶対に諦めないと思うようになりました。気が楽になりました。不妊治療を元気張っている全ての人のスタッフへのご意見など努力が報れるよう心から願っています。

中山先生は忙しいのに話をじっくり聞いてくれますし、話しているだけで安心感がありました。先生の励ましがありましたので明るい気持ちで足音張ることができるました。またスタッフの皆様も明るく接して下さいましたのでアスカに来るのが苦ではありませんでした。先生はじめスタッフの皆様、ありがとうございました。2人目の時もどうぞ宜しくお願ひしま